

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 令和3年度事業 効果検証結果

NO	事業名	事業概要・事業目標	事業実績	事業費(千円)	交付金充当額(千円)	事業期間	効果検証	担当課
1	筑前町育ち盛り子どもたちの『食』の応援事業	新型コロナウイルス感染症の影響により、食費の負担が大きくなった0歳~18歳の子どものいる世帯に対して、地元産のお米等を配布することで食費の負担を減らすとともに、地元の農業者の支援を行う。	5,053人に対し、1人あたり地元産のお米10kg等をドライブスルー方式で配布した。	26,924	20,221	R3.9~R4.3	感染予防対策として、ドライブスルー方式で対象者のうち96.25%に配布することにより、食費負担軽減や農業者支援を行うことができた。	総務課
2	公共的空間安全・安心確保事業①	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、公共施設(役場庁舎・公園・選挙時投票所等)に設置する備品等を購入した。	<ul style="list-style-type: none"> <li>投票所アクリルパーテーション50枚</li> <li>投票用紙自動交付機18台</li> <li>AI顔認証サーマルカメラ49台</li> <li>文書管理システム導入</li> <li>庁舎用アクリル板等購入</li> <li>項現検査キット600個</li> <li>入札参加資格審査システム導入</li> <li>都市公園トイレ及びベンチ等改修4公園</li> <li>小学校体育館トイレ改修</li> </ul>	57,294	57,255	R3.6~R4.3	サーマルカメラは公共施設の入口に設置し、感染防止対策となっている。また、不特定多数の来場者がある公園のベンチ抗菌化や非接触型トイレへの改修及び選挙時の投票用紙自動交付機を使用により、接触を回避でき、感染防止につながった。	総務課 財政課 こども課 都市計画課 生涯学習課
3	学童施設感染予防対策事業	学童施設における密を回避するための備品を購入し、感染防止に努める。	学童施設に長机等の購入	582	491	R3.11~R4.3	備品を購入することで、学童施設内での密を回避することができ、感染防止につながった。	こども課
4	保育所・幼稚園等における感染予防対策事業	町内保育所・幼稚園等(13施設)に新型コロナウイルス感染症予防のため支援金を交付する。	町内の13施設に対し、それぞれ50万円の支援金を交付する。	6,500	6,500	R3.6~R4.3	支援金の交付により、感染症予防対策を徹底でき、園児にとって安全な環境を確保することができた。	こども課
5	公立保育所における感染予防対策事業	町立美和みどり保育所に感染予防対策のための備品等を購入し、感染防止に努める。	<ul style="list-style-type: none"> <li>幼児用ハニカムプール2台</li> <li>ミラクルプール4台</li> <li>加湿空気清浄機3台</li> <li>消毒スタンド8台</li> <li>エアコン等改修工事</li> <li>感染防止備品</li> </ul>	3,673	3,673	R3.6~R4.3	園内での3密回避ができ、安全・安心な環境で保育ができるとともに、感染拡大防止につながった。	こども課
6	ちくぜん食の仕送り便事業	新型コロナウイルス感染症の影響で、帰省等ができなくなったため、ふるさとの味を配送する際の送料を町で負担する。	延べ6,094件が仕送り便を利用した。	9,008	9,008	R3.6~R4.3	延べ6,094件が仕送り便を利用することで、ふるさとの味を届けるとともに、地元の農業者支援を行うことができた。	農林商工課
7	公共的空間安全・安心確保事業②	町内の農産物販売や観光の拠点である道の駅「みなみの里」において、3密対策等による安全・安心な環境とすることにより、来場者を確保し、地域経済への新型コロナウイルス感染症の影響を抑える。	空調工事及びトイレ改修工事等	16,670	15,950	R3.6~R4.3	レジ通過者の延べ人数は前年度から66,173人増加となった。また、環境整備を行うことで、感染拡大防止にもつながった。	農林商工課
8	特産品活用支援事業	新型コロナウイルス感染症の影響により、所得の減少等で影響を受けた地域において、当該地域の特産品を活かし、収益の増加及び地域振興を図ることを目的に事業を実施する団体に対して補助金を交付する。	農業団体への補助金交付(1件)	2,000	2,000	R3.6~R4.3	特産品を活用した地域振興ができるとともに、若手農家の育成にもつながった。	農林商工課
9	酒類販売事業者支援事業	県の緊急事態宣言に伴い、飲食店等で酒類の販売自粛が求められており、飲食店等と取引があり、厳しい状況に置かれている町内の酒類販売店が事業継続できるよう経営支援を行う。	町内の9店舗の酒類販売店に対し、それぞれ20万円を交付した。	1,800	1,800	R3.6~R3.9	経営の厳しい酒類販売店を支援することで、全店舗で経営を継続することができた。	農林商工課
10	新型コロナウイルス対策事業者応援事業	新型コロナウイルス感染症により経営に影響を受けた鉄道・バス事業者等に支援金を交付し、地域に不可欠な公共交通の経営継続を図る。	鉄道会社1社、バス会社4社、タクシー会社2社、観光事業者1社の計8社に合計10,776千円の支援金を交付した。	10,776	10,776	R3.6~R3.12	対象事業者は事業継続ができ、地域の公共交通を維持することができた。	企画課

11	教育情報化推進事業①	GIGAスクール構想の実現に向け、校舎内でタブレット等が利用できる環境づくりのため、Wi-Fiのアクセスポイントを設置する。	35箇所のアクセスポイントの新設	13,387	13,387	R3.6~R4.3	校舎内どこからでもオンライン環境での学習が可能になることで、GIGAスクール構想の環境整備ができるとともに、新型コロナウイルス感染症等による臨時休校にも対応できるようになった。	教育課
NO	事業名	事業概要・事業目標	事業実績	事業費(千円)	交付金充当額(千円)	事業期間	効果検証	担当課
12	図書館パワーアップ事業	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、図書除菌機を購入するとともに、今まで行っていた紙芝居や読み聞かせ等の対面事業ができなくなったため、動画を制作するための機材を購入する。	図書除菌機2台(2館分)及び動画編集機材1式の購入	2,483	2,483	R3.11~R4.3	図書除菌機の設置により、安心して図書館を利用できるとともに、動画等の制作も行うことができるようになった。	生涯学習課
13	新型コロナワクチン接種推進事業	新型コロナウイルスのワクチン接種を促進するため、集団接種と別に町内の高齢者施設等での接種のための医師や看護師の謝金及び個別接種に協力してもらえる医療機関への協力を支払う。	医師・看護師の派遣謝金として8医療機関に6,030千円、個別接種協力金として11医療機関に6,600千円を支給。	12,630	12,630	R3.6~R4.3	外出が困難な高齢者施設入所者への接種が推進できるとともに、接種の副反応等の不安のある人もかかりつけ医での接種が可能となった。	健康課
14	休日夜間初期急患診療事業支援金	朝倉地区休日夜間初期急患診療センターでは、感染拡大の影響により患者数が減少し、施設の維持管理に係る経費の不足が見込まれるため、休日夜間の救急医療体制を維持するため、朝倉地域の3市町村で支援を行う。	夜間救急医療体制の維持のための支援金5,839千円を給付	5,839	5,839	R3.6~R4.3	3市町村での支援を行うことで、地域の夜間休日の救急医療体制を維持することができた。	健康課
15	防災活動支援事業	災害時の避難所における新型コロナウイルス感染症対策として、備品の購入及び感染症に対応した避難訓練を行う。	・エアマット140枚 ・自家発電機3台 ・避難訓練の実施	3,607	3,607	R3.9~R4.3	備品を購入することで、避難所での密を回避することができるとともに、約450人が参加した避難訓練を実施することで、災害時における避難所での新型コロナウイルス感染症への対応を周知することができた。	環境防災課
16	ごみ減量化対策事業	新型コロナウイルス感染症の影響で、自宅で過ごす時間が長くなり、家庭から出るごみの量が増加している。そのため、モニターを募集し、生ごみ処理機を配布することで、現状を把握し、将来のごみの減量につなげていく。	生ごみ処理機50台をモニターに配布し、アンケート及び意見交換を行う。	6,513	6,513	R3.9~R4.3	アンケートや意見交換によって、モニターの世帯で生ごみの減量が確認できたとともに、現状把握もでき、今後のごみ減量化につなげることができた。	環境防災課
17	保育対策総合支援事業費補助金	国の補助事業である保育対策総合支援事業費補助金で、保育所の感染防止対策の経費を補助する。	私立保育所：50万円×4施設 認可外保育所：30万円×2施設 (国の補助金1/2、町1/2)	2,600	1,300	R3.9~R4.3	補助金を活用して、消毒液等の感染症予防対策物品を購入することで、安全な環境で保育を行うことができるようになった。	こども課
18	新型コロナウイルス感染症防止協力飲食店等支援金	新型コロナウイルス感染拡大防止に協力し、国または県からの支援金を受けている飲食店に対し、町独自の支援金を支給する。	支援金：5万円×47店舗	2,350	2,350	R3.9~R4.3	新型コロナウイルス感染症の影響を受け、経営の厳しくなっている飲食店に対し、国・県の支援金に加え、町から独自の支援を行うことで経営の維持が図られている。	農林商工課
19	草刈応援事業	町内の山林や竹林等の草刈作業が新型コロナウイルス感染症で、人が集まって実施することができないため、少人数で作業ができる草刈機等を購入し、貸し出すことで、災害防止や環境保全につなげていく。	・草刈機1台：2,750千円 ・竹チップ機1台：1,417千円 ・その他備品等：161千円	4,328	4,328	R3.12~R4.3	草刈機・竹チップ機を貸し出しすることで、少人数での作業が可能になり、感染防止となるとともに、災害防止や環境保全にもつながる。	建設課 農林商工課
20	コロナに負けるな！筑前町元気づくり事業	新型コロナウイルス感染症の影響を受けている観光いちご農園等を支援するため、成人式で参加者に農園等の利用券を配布する。	利用券244名分 消耗品等	1,339	1,339	R3.12~R4.3	対象者に利用券を配布することで、観光いちご農園等の支援ができ、事業継続につながった。	生涯学習課

21	地域の元気を発信する事業	コロナにより疲弊した地域の活性化を図り、町の元気を取り戻すため、毎年開催していた「ど〜んとかがし祭り」に代わる、3密対策ができたイベントを開催するため、実行委員会に補助金を交付する。	実行委員会への補助金：5,365千円 職員手当等：194千円	5,559	5,559	R3.9~R4.3	3密対策を行ったわらかがし作成や分散型の花火打ち上げ等を行うことで、多くの人が来町・来場するとともに、マスコミにも取り上げられることで町内の活性化につながった。	企画課 総務課
22	農業者経営支援事業	新型コロナウイルス感染症の影響を受けている農業者を支援するため、農業者収入保険の保険料の一部（1/3）を支援する。	個人160人・法人7件への保険料補助：4,942千円	4,942	4,517	R3.9~R4.3	個人160人と法人7件の保険料の補助を行うことで、事業継続に対する支援を行うことができた。	農林商工課
NO	事業名	事業概要・事業目標	事業実績	事業費（千円）	交付金充当額（千円）	事業期間	効果検証	担当課
23	子育て世帯への臨時特別給付金事業（町単独）	国の子育て世帯への臨時特別給付金の対象外となった世帯に対して、町独自で1人あたり10万円を給付する。	67世帯に対して108人分の給付金：10,800千円	10,800	10,300	R4.1~R4.3	国の臨時特別給付金の支給対象外となった世帯に対して給付金を支給することで、新型コロナウイルス感染症下での経済的負担を軽減することができた。	総務課
25	学校環境整備事業	新型コロナウイルスの3密対策として、エアコンが設置されていない各小中学校の体育館に冷風機を設置する。また、PTAでの草刈りができなくなったため、少人数で作業できる草刈機を購入し、環境保全を行う。	冷風機18台：3,797千円 草刈機1台：712千円	4,509	4,509	R3.12~R4.3	エアコン未設置の体育館に冷風機を設置することで、夏場でも換気が可能となり、安全・安心な環境で体育館が利用できる。また、草刈機を購入により、学校の環境整備につながった。	教育課
26	教育情報化推進事業②	新型コロナウイルス感染症によるオンライン授業に対応するため、学習用タブレット30台を追加で購入する（国の補助事業の町負担分）。	タブレット30台：1,958千円 （国の補助金：652千円、町1,306千円）	1,958	1,306	R4.1~R4.3	タブレットを追加購入することで、国のGIGAスクール構想に対応でき、コロナ禍でのオンライン授業が可能となった。	教育課
合計		—	—	218,071	207,641	—	—	